
突っ走れ！！！！

夏熊

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

突っ走れ!!!

【Nコード】

N2124B

【作者名】

夏熊

【あらすじ】

私は伊藤麻奈。ごく普通の中学生・・・だった。ついこないだまでは・・・運動嫌いの麻奈が、なぜか駅伝を始めることになる。駅伝チームの変な先輩、バカな同級生、ちょっぴり不気味(?)な先生たち・・・いろいろな人と関わりながら、ハチャメチャに全国大会出場を目指す。チームの合言葉は「突っ走れ!!!」

なれそめ。

・・・なぜだろう。

なぜ私は今、走ってるのだろう。

あと半分・・・15周・・・

ああ・・・早く家帰りたい・・・

私は伊藤麻奈。怠け者の中学1年。

友達だつてある程度いるし、それなりに幸せ、ごく普通の中学生・・・だった。

ついこないだまでは・・・

あれは、ちょうど4月の終り頃だったろうか。

体育の授業で長距離のタイムをはかった時だ。

運動嫌いで怠け者の私は、長距離なんてもつてのほか。

さっさと終わらせたくて仕方なかった。

「1000m! ? うわぁ、トラック5週だよ・・・かったるー」

友達と話しながら、スタートの位置に並ぶ。

「よいい、スタートっ!」

・・・きつと、あの瞬間から私の人生の歯車は狂ったのだろう。

かったるかった長距離のタイムはまずまず。中の上といったところだろうか。

運動嫌い&運動オンチである私にとっては感心するような成績だったが、まあ平凡といったところだろう。

そう平凡だった。なのに。

授業後教室へ帰る途中。たまたま私達の授業の様子を見ていた先生が、私に「ちよつといいかな?」と話しかけてきた。

「はぁ・・・」何の先生だっけ? そんな疑問を感じつつ、話は進んだ。

「キミ、部活まだ決まってるよねえ? 陸上部で駅伝やらない?」
・・・はぁ?

啞然としてしまった。自慢じゃないが、私は体育の通知表で1を取ったことがある。

それも一度じゃない。4年まではいつも1だった。

それに、大してすごい記録でもなかったはずだ。

もちろん断ろうと思った。「いえ、私は・・・」言いかけた瞬間。

「お前、才能あるよ。」

・・・ああ哀れな自分。

こんな一言で・・・こんな嘘みたいな一言で・・・
まるで騙されたかのように・・・ 入部してしまった。

あと5週・・・

ああ・・・早く家に帰りたい・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2124b/>

突っ走れ!!!

2010年11月1日08時40分発行